



**FUKUTAKE
EDUCATION AND CULTURE
FOUNDATION**

JUNE 2024





Founder
FUKUTAKE Tetsuhiko

[設立者]

福武哲彦

「文化化」は、即座に収益面でプラスにならないかもしれないが、私は「文化」からはずれような仕事はしたくない。「文化」に投資して、それが回りまわって会社の経営をバックアップするという形になれば、最高の投資ともいえる。直接手に収益につながらなくても、会社の質の向上になる。例えば福武文化財団の構想などは、私のビッグドリームである。
——「福武の心」から



2017-
MATSUURA Toshiaki

[現 理事長]

松浦俊明

文化芸術を通じた社会課題の解決というのは、財団の存在意義そのものだと思います。財団が直接、何かをするわけではないのですが、世の中には、文化芸術を通じて課題を解決しようとしている人がたくさんいて、その活動の後押しをするのが財団の役割です。そういう芽がどんどん出てくるような地域になるように、今後も引き続き波及効果のある活動をどんどん応援していきたいです。
—— 機関誌「FUEKI64号」(2017) 理事長就任記念対談から

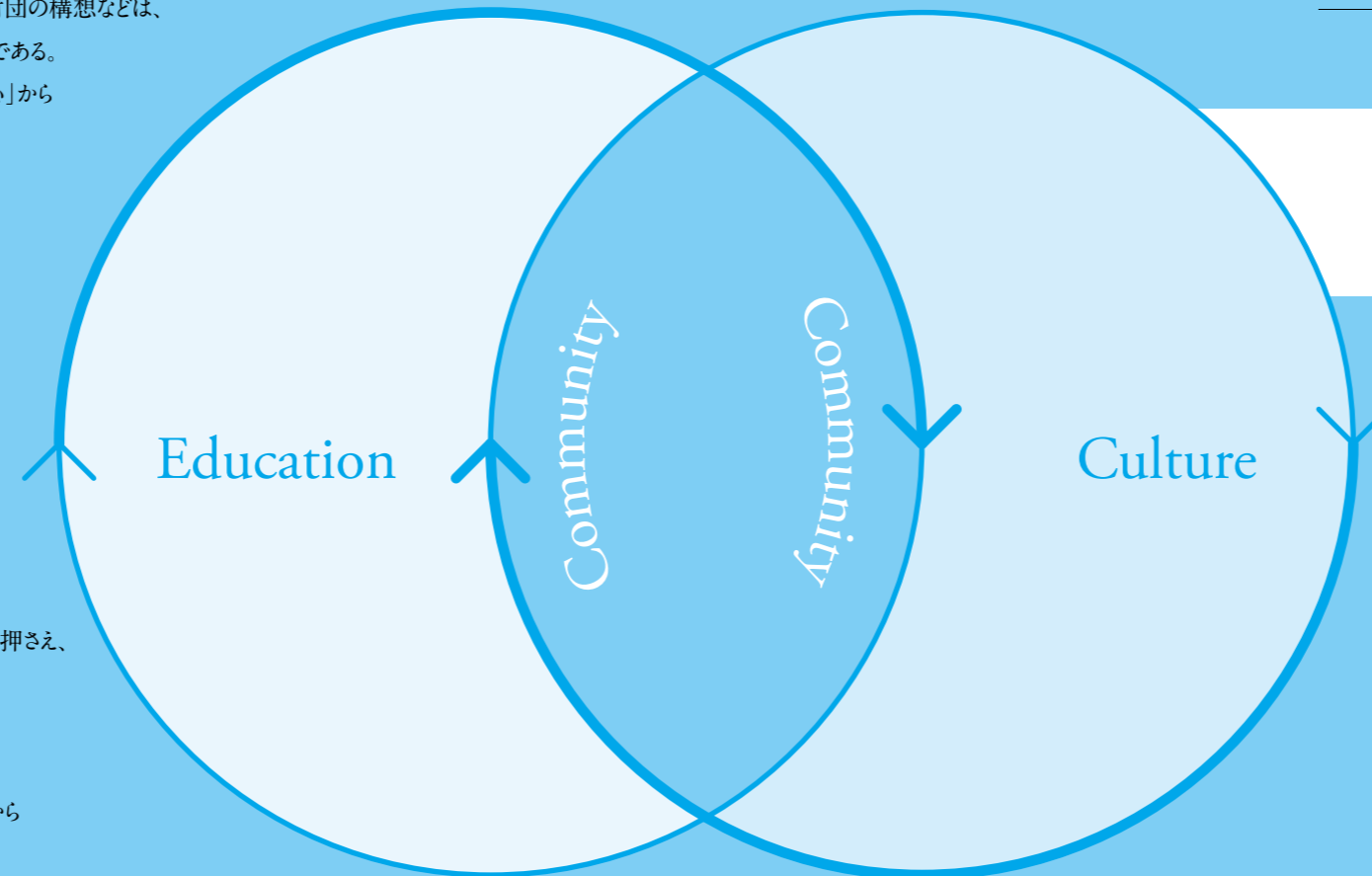


1986-2001
TANIGUCHI Sumio

[初代 理事長]

谷口澄夫

機関誌の題名を「不易」としたのは、教育と文化のいずれにおいても、変遷著しい社会や人の心は十分に認識し、それらに対応することは必要ではありますが、いたずらに社会の変転に右顧左眄することなく、財団の依って立つべき不変の基本理念をしっかりと押さえ、それに従って財団を運営し、諸活動を展開していかなければならないという、自らの戒めを表したものであります。
—— 機関誌「不易」創刊号(1998)ご挨拶文から



ミッション Mission

教育と文化・芸術の両面から、
地域社会にアプローチする。
教育と文化の両面から、
地域社会の課題解決と社会的価値の
創造を図る活動を応援します。



2001-2015
FUKUTAKE Soichiro

[第二 理事長]

福武總一郎

人々を心豊かにするのは経済活動だけではできません。経済の繁栄だけを目的化すると、かえって人々は不幸になると思います。文化、すなわち「人々が幸せになれる、いいコミュニティづくり(お年寄りの笑顔があふれる社会づくり)」のために経済はあるのだと私は思います。
——「瀬戸内海と私」(2010)から



2015-2017
FUKUTAKE Junko

[第三 理事長]

福武純子

そもそも文化というのは、みんなに知ってもらい「いいね」という声がたくさんあがって、それが定着するんだと思います。
—— 機関誌「FUEKI58号」(2015) 理事長就任記念対談から

表彰事業

Award



2023年度 福武教育文化賞 贈賞式

福武教育文化賞

教育文化の振興による魅力的で豊かな人づくり地域づくりに貢献することを目的とし、高い志を持ち、先駆的で地域への波及効果がある取り組みをしている次世代を担う個人・団体を対象に顕彰します。

これまでの実績

福武教育文化賞 —— 21件

福武哲彦教育賞 —— 69件

谷口澄夫教育奨励賞 —— 66件

福武文化賞 —— 34件

福武文化奨励賞 —— 71件

*2019年度より左記4賞を一本化しました。

その他の事業



フォーラム —— ここに生きる、ここで創る

[フォーラム —— ここに生きる、ここで創る]
地域で活動をしている方をパネリストに迎え、講演やトークセッション、参加者による交流会を開催しています。

[and F 教室]
活動団体に共通する課題解決につながる実践的なセミナーを開催しています。

[広報活動]
機関誌「不易」の発行、公式WebサイトやFacebookによる発信をしています。



機関誌「不易」



福武教育文化振興財団
Webサイト



コミュニケーションマガジン
and F|アンドエフ



教育文化活動助成
成果報告書アーカイブ

公募助成

Support



霜月祭実行委員会



広野子ども歌舞伎

教育文化活動助成

人づくり・地域づくりという目的のもと、教育及び文化の視点から岡山の地域振興を図る有意義な実践活動を行う団体・個人を支援し、岡山の地がより活性化することを期待しています。

*募集期間は毎年12月1日から1月31日まで

教育や文化芸術、地域資源を活用する以下の活動が対象となります。

1. 地域社会(コミュニティ)の活性化に取り組む活動
2. 次世代育成に取り組む活動
3. 教育の質の向上や普及に取り組む活動
4. 文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

*2024年度(3月末時点)までに3,757件の活動に対して約7.7億円の助成をしています。(2024年度は、108件の活動に対して総額2,998万円の助成を決定しています。)

特色ある活動に対する助成



ハロー！ミュージアム助成

[先進的事業助成]
新たな教育文化的価値の創造に寄与する先進的かつ実践的な活動を行う団体等に対して助成しています。

[グローバル化事業助成]
多文化共生のネットワークづくりを進める事業に対して助成しています。

[瀬戸内文化育成助成]
瀬戸内文化の育成、創出のために必要なプロジェクトに対して助成しています。

[福武教育文化賞受賞者フォロー助成]
受賞者が行う質の向上と人づくり・地域づくりの活動に対して助成しています。

2023(R5)年度の実績

表彰

福武教育文化賞 5件

大森 静佳 歌人	岡山楷の木少年少女合唱団 (代表 川崎 泰子)
清水 ゆき ミュージカル俳優	株式会社ありがとうファーム (代表 木庭 康輔)
	玉野みなと芸術フェスタ実行委員会 (代表 齊藤 章夫)

助成

事業内容	助成件数	助成金額
教育文化活動助成	129件(応募総数:229件)	3,000万円
先進的事業助成	31件	2,128万円
グローバル化事業助成	4件	150万円
瀬戸内文化育成助成	3件	85万円
福武教育文化賞受賞者フォロー助成	13件	355万円
合計	180件	5,718万円

その他の事業

フォーラム Vol.10 ここに生きる、ここで創る「人づくり、地域づくりの原点回帰」
 [開催日] 2024年1月14日 [会場] Junko Fukutake Hall
 [第一部] 講師：北川 フラム氏 基調講演：「地域型芸術祭の目指すところ」
 [第二部] 活動紹介：
 甘利 彩子氏 NPO法人 瀬戸内こえびネットワーク 事務局長
 福井 大和氏 特定非営利活動法人 男木島生活研究所 代表
 江森 真矢子氏 一般社団法人 まなびと 代表理事
 成清 仁士氏 ノートルダム清心女子大学 人間生活学科 准教授

トークセッション「教育・文化を地域づくりに活かす」
 甘利 彩子氏×福井 大和氏×江森 真矢子氏
 ファシリテーター：成清 仁士氏

基調講演 動画



トークセッション 動画



and F教室

- ・vol.19 非認知能力の基本の「き」—非認知能力とは何かを学びましょう
講師：中山 芳一氏 (岡山大学教育推進機構 准教授)
- ・vol.20 直島で対話型鑑賞を体感してみませんか
講師：藤原 綾乃氏 (公益財団法人 福武財団)
- ・vol.21 助成金申請前に知っておきたい、やっておきたい準備
講師：高田 佳奈氏 (公益社団法人 岡山県文化連盟 主任/認定ファンドレイザー)

財団について

設立・経緯

1986年 福武哲彦(現株式会社ベネッセホールディングス創業者)の「岡山県の教育・文化の進展に役立ちたい」との願いから財団法人福武教育振興財団を設立

1996年 既成の文化の枠にとらわれない文化の創造を目指す財団法人福武文化振興財団を設立

2007年 教育文化振興の両事業をさらに効率的・一体的にするため、2財団を統合し財団法人福武教育文化振興財団としてスタート

2012年 公益財団法人に移行

概要

行政庁 岡山県知事

役員・評議員 (2024年6月現在)

代表理事 理事長 松浦俊明 株式会社南方ホールディングス取締役
 代表理事 副理事長 片山浩子 学校法人アジアの風理事長
 業務執行理事 常任理事 小川隆正 元株式会社ベネッセホールディングス会長室室長
 理事 谷一尚 一般財団法人林原美術館館長
 福武美津子 株式会社南方ホールディングス取締役
 森田潔 川崎医科大学特任教授/元岡山大学学長

監事 福原一義 福原一義公認会計士事務所所長
 和田朝治 和田・小田法律事務所弁護士

評議員 大原あかね 公益財団法人大原芸術財団代表理事
 鍵本芳明 前岡山県教育委員会教育長
 越宗孝昌 株式会社山陽新聞社相談役
 下妻道郎 株式会社南方ホールディングス取締役
 高橋正勝 株式会社ベネッセホールディングス本社・直島統轄部部長
 中島義雄 ナカシマホールディングス株式会社常務取締役
 原憲一 RSKホールディングス株式会社取締役相談役
 守安収 岡山県立美術館館長
 横田有次 前岡山県副知事

名誉顧問 福武總一郎 株式会社ベネッセホールディングス名誉顧問

公益財団法人 福武教育文化振興財団

〒700-0806

岡山県岡山市北区広瀬町1番5号

(株)ベネッセコーポレーション広瀬町社屋

TEL: 086-221-5254

FAX: 086-232-3190

E-MAIL: eczaidan@fukutake.or.jp

URL: <https://www.fukutake.or.jp/>



福武教育文化振興財団
Webサイト

みなさまから送っていただいた「岡山の青空」の写真で財団をイメージする青色を表現しました。

